

2026 年 4 月

担任者 各位

教育開発支援センター

2026 年度 国際化を推進する科目への 「ティーチング・アシスタントを活用した授業」の追加募集について

1 目的

本学の国際化を推進する授業に対して、全学的な学生の教育力活用の一環としてのティーチング・アシスタント（以下、「TA」という。）配置について重点的な支援を行うことを目的とする。

2 対象科目

以下の条件をすべて満たす科目を対象とする。ただし、他の制度との併用は認めない。また、多文化共修科目 TA および 国際部所管の開講科目（「グローバルフロンティア科目」等）については別途国際部での TA 募集があるため対象外とする。

- (1) 授業の大部分を外国語で行う科目（ただし、外国語（Ⅰ～Ⅳ）科目を除く）
- (2) グループワークやプレゼンテーションなど、受講生同士の外国語によるコミュニケーションを含む科目
- (3) (1)・(2) の内容について、TA による受講生への支援を特に必要とする科目
- (4) 授業内容や TA 活用に関する教育開発支援センターからの要請に対して、報告書作成やインタビュー調査、授業見学等への協力が可能な科目

3 募集時間数

年間 1,395 時間{2 時間×15 回×3 名×15.5 クラス（学部）相当}

※1 学部（教育推進部・国際部含む）あたり、年間 90 時間（2 時間×15 回×3 名）の範囲内でフレキシブルに活用することとする。

※ビジネスデータサイエンス学部については完成年度に年間 90 時間となるよう段階的に募集時間数を増やす。

※選定にあたっては、本学の国際化を推進する観点から、通常科目よりも優先的に採択する（優先的な配慮を行う）。

※申請が募集時間数を超えた場合、教育開発支援センターが各学部または申請者と調整する。

※春学期時点の採択時間合計：510 時間

4 募集期間

2026 年 5 月 13 日～2026 年 6 月 13 日

5 具体的な申請のメリット

本申請の場合は、TA 活用人数や時間数は申請通りの採択となる。

※別紙（2026 年度秋学期「ティーチング・アシスタント（TA）を活用した授業」の募集）の申請では、予算を超える申請時間数の応募があった場合、TA 活用時間数の削減等が行われる可能性がある。

6 その他

申請方法や担任者の職務等、本要項に記載のない事項については、すべて、別紙（2026 年度秋学期「ティーチング・アシスタントを活用した授業」の募集）に記載のとおりとする。

以 上